

H T Tゼロエミッションアドバンス工事の提案事項について（参考）

1 アドバンス工事の対象となる提案の条件（要領 4 (3)）

要領 4 実施方法 (3) 提案内容

アドバンス工事における提案は、次のア～オの条件をすべて満たすものとする。

ア 工事現場内で行う取組であること（工場製作のみの工事の場合は工場での取組も対象とする。また、再生可能エネルギー電力の調達を含む。）。

イ 次の取組を組み合わせて行うこと（別紙 1 参照）。

(ア) 工事現場や工事施工に伴う二酸化炭素排出量の削減に寄与する取組

(イ) 二酸化炭素の吸収に寄与する工事現場内の取組

(ウ) 二酸化炭素発生を低減して製造した資材等の使用（※ 1）

(エ) H T Tに資する取組

ウ 都が費用を計上していないこと。

エ 工事現場としての実施が確認できること。

オ 工事現場の安全、目的物の性能及び耐久性等に影響しないこと。

※ 1 材料の場合は、仕様書において指定されていないもので東京都環境物品調達に含まれるもの又はそれ以外のもので監督員と協議したもの。

2 取組事例

(1) 低炭素

ア 環境対策型建設機械（※ 2）

イ バイオ燃料等（※ 3）

ウ 低炭素資材（※ 4）

エ グリーン電力の調達

オ その他（リサイクル等は対象外）

※ 2 国土交通省の低炭素型建設機械認定、燃費基準達成建設機械認定（☆☆☆以上）、G X建設機械認定制度を取得

・国土交通省ホームページ「建設施工・建設機械 地球温暖化対策」

(https://www.mlit.go.jp/tec/constplan/sosei_constplan_tk_000005.html)

※ 3 B100、B5 軽油、GTL 燃料など

※ 4 中温化アスファルト混合物、低炭素コンクリートブロック、低炭素コンクリート等（建築は主要構造部以外での使用）

(2) H T T

ア ソーラーパネルの設置（屋根又は地上）

イ ソーラーパネル付きユニットハウス

ウ 蓄電池の設置（可搬式含む）

エ ソーラーパネル、蓄電池付き仮設資材（照明、騒音振動計など）

オ その他